

第18期 開放講座「水と街道」(第4回)を開催しました

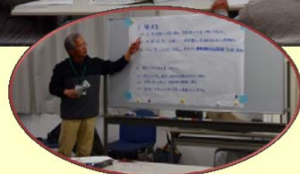
多治見砂防国道事務所

平成28年12月8日(木)、第18期開放講座「水と街道」(最終回)を16名の参加で開催しました。午前中は、地域ボランティア団体「東濃西部会」の活動現場を見学しました。その後、事務所内で座談会を行いました。会員同士、活発な意見交換がなされました。最後に閉講式において修了証書授与を行いました。本講座で得た知識や経験が、皆様の今後の地域活動等で少しでもお役にたてれば幸いです。



地域ボランティア団体「東濃西部会」の活動(生田川遊砂工遊歩道整備)を見学しました。

1班 防災問題



2班 環境(道路美化)問題



3班 まちづくり(地域活性化)問題



座談会(ワークショップ)

①自分たちの住んでいる地域ではどんな問題があるかあるか ②その解決策は何か ③解決に向けて自分たちにできることは何かがあるかについて活発な議論ができました



閉講式



修了書授与



開放講座「水と街道」OBの皆さんが作ってくれたしおり



■受講を修了された皆様からのご意見

- ・初めての参加でしたが、アツという間に4回が修了しました。普通では体験できない現場の見学や地域に根ざした活動も拝啓し、自分の今後の指針参考になるヒントが沢山習得できました
- ・地域防災に取り組んでみえ、数々の事業をしてみえるにも拘わらずこの講座に参加するまでほとんど知ることがなかった。もっと市民住民が知るようになるとうと思います。
- ・今回の「水と街道」の活動に参加して国交省の業務が理解できた。
- ・今回の講座まではあまり活動がわからなかったが、今回の講座でいろいろな施策があり国民にアピールを積極的にしてほしい